

令和 4 年 3 月 2 日
企 画 部 企 画 課

改定アクションプラン（素案）・公共施設等総合管理計画〔実施計画〕（素案）
に寄せられた意見の概要

1 オープンハウスの開催結果

(1) 改定アクションプラン・公共施設等総合管理計画〔実施計画〕

オープンハウスの開催結果

開催日	会場	来場者数
12/19(日)14:30～16:30	早宮地域集会所	16名
12/20(月)18:00～20:00	ココネリ	35名
12/22(水)18:00～20:00	石神井庁舎	26名
12/26(日)14:30～16:30	勤労福祉会館	20名
1/8(土)10:00～12:00	光が丘区民センター	77名
1/11(火)18:00～20:00	関区民センター	6名
	計	180名

(2) 中村橋駅周辺施設の統合・再編オープンハウスの開催結果

開催日	会場	来場者数
1/7(金)18:00～20:00	中村橋区民センター	28名
1/8(土)14:00～16:00	サンライフ練馬	67名
	計	95名

2 改定アクションプラン（素案）への意見件数 408 件

（内訳）	項目	件数
	第 2 次ビジョン全体に関すること	16
	第 1 章 本計画の位置付け	4
	第 2 章 コロナ禍による区を取り巻く状況の変化	3
	第 3 章 施策の体系	
	施策の柱 1 子どもたちの笑顔輝くまち	72
	施策の柱 2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち	26
	施策の柱 3 安心を支える福祉と医療のまち	91
	施策の柱 4 安全・快適、みどりあふれるまち	106
	施策の柱 5 いきいきと心豊かに暮らせるまち	47
	施策の柱 6 区民とともに区政を進める	19
	その他	24
	合計	408

【主な意見】

（1）柱 1

- ・乳幼児一時預かりの増設は大変有り難い。
- ・保育園を民営化すべきでない。公務員としての身分保障があつてこそ、積み重ねた経験により充実した保育ができると思う。
- ・学童クラブに入会できるか心配である。子どもの居場所づくりには、力を入れていただき、充実を図ってほしい。
- ・ヤングケアラーの問題は、行政が積極的に取り組んでいく必要がある社会問題なのではないか。

（2）柱 4

- ・大泉学園駅南側地区の補助 135 号線および補助 232 号線について、改めて住民とともに対話を重ね、新たな合意形成活動を進めるよう変更してほしい。
- ・石神井の景観を壊し、まちづくりの理念に反する石神井公園駅南口西地区市街地再開発 事業は、認めるわけにはいかない。
- ・西武新宿線沿線のまちづくりにおける地区計画は、住民と徹底的な話し合いが必要であると計画に明記すべき。
- ・今後も「みどりの風吹くまち」のみどりのネットワークの形成の継続を推進して練馬区の発展を願う。
- ・環境基本計画の策定の見直しにおいて、あらゆる政策を横断した実行力のある計画の策定をお願いしたい。

(3) 柱5

- ・現在の美術館は規模が小さく、展示スペースも狭い。改築により、大きくするのは賛成である。早めに工事をしてほしい。
- ・サンライフ練馬が美術館との統合・再編により、本来の施設目的と機能が縮小し、区民福祉が損なわれることがないように求める。

3 公共施設等総合管理計画〔実施計画〕(素案)への意見件数 420件

(内訳)	項目	件数
第1章	施設配置の最適化の推進	8
第2章	リーディングプロジェクト	
	1 旧高野台運動場用地における病院と福祉園の整備	1
	2 新たな小中一貫教育校の設置と周辺施設の集約	5
	3 北保健相談所移転と周辺施設の集約	1
	4 美術館の再整備にあわせた中村橋駅周辺施設の統合・再編	123
	5 練馬春日町駅周辺施設の統合・再編	11
第3章	区立施設改修・改築等実施計画	
	1 実施計画(改修・改築)の基本的な考え方	7
	2 施設種別ごとの取組(谷原保育園の閉園)	161
	3 跡施設・跡地の活用	5
	4 外郭団体や民間事業者へ貸し付けている施設	1
第4章	委託・民営化実施計画	
	1 区立施設の管理運営手法の基本的な考え方	7
	2 施設種別ごとの取組	51
その他		39
	合計	420件

【主な意見】

(1) 中村橋駅周辺施設の統合・再編に関すること(123件)

うち美術館に関する意見 40件

- ・美術館の改築に賛成。良いものを造ってほしい。
- ・美術館を壊すのはもったいない。改築は不要では無いか。

うちサンライフに関する意見 52件

- ・サンライフの廃止に反対。利用者が多い。改修したばかりであり廃止の必要はない。
- ・廃止の手続きが唐突である。説明が不足している。

- ・サンライフ内のトレーニング室等を中村橋区民センター内に作るということだが、どのような代替施設ができるのか。これまでのように利用できるのか不安だ。

その他 31 件

(2) 谷原保育園に関すること (92 件)

- ・区立保育園を存続すべき。事実上の民営化であり、民営化に反対である。なぜ区立保育園の建替えではなく、閉園としたのか。
- ・子どもがかわいそうだ。閉園が決まると年下のクラスが入園しなくなり、発達上の貴重な機会が奪われてしまう。
- ・廃止の手續が唐突である (令和 4 年度入園申請の締切後に突然発表された等)。説明が不足している。